

新型コロナウイルス感染予防のためのガイドラインについて

南東北大学野球連盟

本連盟では、全日本野球協会が定める「新型コロナウイルス感染予防のためのガイドライン」に基づき、各種大会を開催いたします。

各チームにおいて「感染対策責任者」を配置し、チーム管理をしてください。

なお、感染対策責任者は以下に記載する項目を参加者に遵守させてください。

【試合1・2週間前】

選手、スタッフ全員の試合日 1、2 週間前からの健康状態を把握するため、別添の「健康チェックリスト」に必要事項記入のうえ、会場到着時、連盟事務局(大会本部)へご提出してください。

【試合当日】

- (1) 選手、スタッフ等会場にいる者は全てマスクを着用すること
(但し、選手のウォーミングアップ及び試合出場中を除く)。
- (2) 試合会場に到着したら、他チーム、他選手との接触はなるべく避けること。
次の事項に該当する場合は試合参加を見合わせてください。
 - ア 体調が良くない場合(例：発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) **【観客席の使用方法】**
 - ア 来場、観戦時は必ずマスク着用をすること。
 - イ 来場、観戦される場合は、受付にて、来場者記録表(名刺でも可)を記入すること。
(クラスターが発生した場合、情報開示、追跡するため)
 - ウ 受付にて、検温、手指消毒をすること。
 - エ 周囲の人と距離を取るため左右は 2 席空けること、また前後は重ならないように着席すること
 - オ 大声での応援を禁じる。
 - カ 試合前、試合後、選手との接触は控えること。
 - キ 飲食することを認めるが、会話を控え、短時間で終えること。
 - ク データ班についても、マスク着用、密にならないよう、間隔をあけて行うこと。
 - ケ 会場にゴミ箱を設置いたしません。各自持ち帰ること。
 - コ 喫煙所も設置いたしません。

(4) 【控室使用方法】

- ア 3密、(密閉、密集、密接)を徹底的に避けること。
- イ 一度に控室に入室する参加者を制限してください。
- ウ 換気扇を常に回す、2つ以上のドアや窓を開放して使用してください。
- エ 貴重品の管理は各チーム、各個人にて厳重に管理を行なうこと。
- オ 控室内も定期的にアルコール消毒を行うこと。

(5) 【ベンチ内の注意事項】

- ア 試合ごとにダッグアウト内を掃除、消毒すること。(当事者)
- イ 控え選手が距離を置いて座れるよう(横並びに座るなど)間隔を開けて座るようにすること。
- ウ 水分補給は紙コップ(使い捨て)や各自マイボトルなどを用意し、回し飲みやタオルなどを貸し借りしないこと。
- エ 出迎えの時など、ハイタッチ、抱擁を行わない、大声での応援は慎むこと。

(6) 【試合中の注意事項】

- ア 試合前、試合後の挨拶は、ダートサークルを基準に挨拶を交わすこと。
- イ 円陣は、蜜を避け、短時間で済ますこと。
- ウ 試合中タイム時や選手間にて言葉を交わす際はグラブを口にあてること。
- エ ハイタッチ、グータッチ、抱擁を行わないこと。また、大声での応援は慎むこと。
- オ グラウンドに痰や唾を吐かないこと
- カ ボールボーイや試合補助員全員、マスク着用すること。
- キ 試合中、スタッフ、控え選手のマスク着用は義務付けをしない。
(但し、感染拡大が予想される場合は事務局からマスク着用を促すことがある)
- ク 球審は、マスクの着用または球審用マスクシールドを装着すること。
(塁審のマスク着用は必須としない)

(7) 【熱中症対策に関して】

- ア 感染症対策と共に、熱中症対策も徹底し、活動すること。
- イ こまめに、水分補給や、塩分を摂取すること。
(気温や湿度の上昇に伴って熱中症になりやすくなります)
- ウ マスク着用時は体調管理に気をつけること。

(8) 【スカウト・報道陣の方々にに関して】

- ア 来場時に検温をすること。
- イ 来場、観戦される場合は、受付にて、名刺、または、来場者記録表に記入すること。
(クラスターが発生した場合、情報開示、追跡するため)
- ウ 取材に関しては試合終了後のみとする。
- エ 取材相手と最低 1メートルの間隔をあけ、取材時は必ず手指消毒をし、マスクの着用を徹底するとともに、取材時間は短時間で済ませること。